

# 2009年度ECALGA標準セミナー

## 企業間コラボレーションを実現するECALGA標準2009

- 主催：企業間EC委員会
- 担当部署：ECセンター
- 参加者数：140名

### 概要

ECALGAは、JEITA/ECセンターが標準化、実用化を推進している次世代EC標準の総称です。そのコンセプトは、「全ての壁を越えて、全てのビジネスプロセスをグローバルかつシームレスに繋ぎ、ダイナミックなビジネス展開を可能にするビジネススタンダード」です。JEITA/ECセンターが1987年より標準化を進めてきた従来のEDIの対象範囲は、注文、納入、買掛、支払い等の商取引から、その上流である、製品仕様情報、環境情報、サンプル情報などに拡大する一方で、既存EDI分野においても所要・供給計画・予約等の調整業務を電子化、シームレス化し企業間コラボレーションの推進を確実にサポートする標準の要求が増大してき

ています。

これらのニーズに応え、JEITA/ECセンターでは毎年ECALGA標準の改訂を行い、併せてECALGA標準セミナーを実施しています。

今回は、「海外通常取引モデル(Draft)」、「環境情報流通への対応」について、注力しセミナーを実施しました。特に、環境情報の流通に関しては、ツールの操作性やツール間の互換性を確認するための実証実験の概要を紹介した他、欧州REACH規則等に対応し、含有化学物質情報等を管理し、円滑に環境情報を交換するためにJEITA/ECセンターで開発したAIS作成支援ツールの概要を紹介し、受講者から高い評価を得ました。

### プログラム

- 「ECALGA標準2009年度版の改訂概要」  
富樫 繁氏 (京セラ(株))
- 「海外通常取引モデル (Draft) 概要」  
榎 輝男氏 (アルプス電気(株))
- 「SCM委員会の今後の取り組みについて」  
野口秀樹氏 (京セラ(株))
- 「JAMP/GP-AS間ビジネスドキュメント」  
磯部清人氏 (TDK(株))
- 「環境情報流通実証実験」  
磯部清人氏 (TDK(株))
- 「REACHに向けたAIS作成支援ツールの概説」  
光安 力氏 (TDK(株))
- 「IBIS Qualityの枠組みの有効性について」  
浜地芳宏氏 ((株)東芝)
- 「情報技術委員会の取組みとWeb-EDI認定状況、ASP間連携ガイドのご紹介」  
鎌田芳栄氏 ((株)日立製作所)

